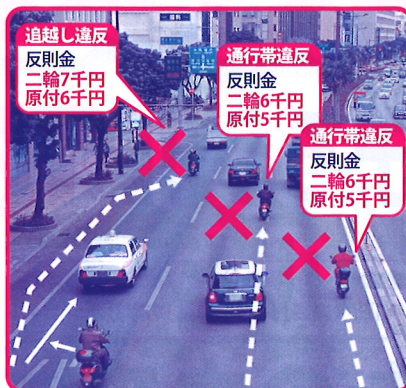


二輪車の交通事故防止 (特に、若年者を含めたマナーアップの推進)

県内の
二輪車(オートバイ)
事故の発生状況

- 二輪車事故の発生件数は人身事故全体の約3割を占め、その約5割の二輪車に違反があります。
- 事故の態様は、「出会い頭」「右折×直進」の事故が約5割を占めています。
- 特に、「午前7時～8時」と「午後6時～7時」の時間帯に多発しています。



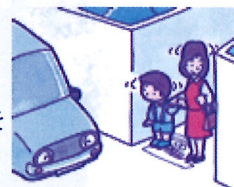
- ★渋滞間のすり抜けはやめよう!
- ★急な進路変更や割り込みはやめよう!
- ★ヘルメットは正しく(あごひもの装着等)かぶろう!
- ★二輪車は、左側車線を走行しましょう。

渋滞した車両間をすり抜けるような
“マナーの悪い運転”が
事故に直結しています。

子どもと高齢者の交通事故防止 (特に、歩行者事故の防止)

地域で防ごう子どもの交通事故! ~交通安全は家庭や地域から~

- 「大人」は子どもの「保護者」です。家庭や地域で子どもたちに交通ルールやマナーを身につけさせましょう。
- 大人が手本を示しながら交通ルールを守ることの大切さを教えましょう。
- 歩道がある場合は歩道を歩くこと、信号が青になっても急に飛び出さず左右の安全確認をしてから渡ることなどを繰り返し教えましょう。



なくそう高齢者の交通事故!

交通事故防止
の心得



飲酒運転の根絶

飲酒運転を防止するために!

- 二日酔い運転に注意しよう!

知っていますか? 二日酔い、一晩寝たから大丈夫ではとおりません!

1単位のアルコールが
抜ける(分解される)には、
約4時間かかります。

右のように3単位飲むと...

それぞれのアルコール1単位の目安

チューハイ 350ml 1単位
泡盛 100ml 1単位
ビール 500ml 1単位

酒酔い運転 免許取消し(欠格期間3年)

酒気帯び運転 0.15~0.25mg/ℓ 免許取消し90日
0.25mg/ℓ以上 免許取消し(欠格期間2年)

お酒を飲むときは翌日の運転を考えて、
寝ている間にアルコールが分解される
適度の量を飲みましょう。

つまり翌朝は
1単位残っている
二日酔い状態なのです。



- ハンドルキーパー運動の推進

【職場等での対策】

お酒を飲まない人(ハンドルキーパー)が、
車のハンドルを握り(キープし)、飲酒運転を
防ぐことによって人の命を守る(キープする)



- 飲んだらむかエル運動の推進

【家庭での対策】

家族が先で飲酒したときは、家族で迎えて

- 安全・安心
- 家庭円満
- 経済的(タクシー代等不要)

沖縄県交通事故相談所 ——— 交通事故でお困りの方は、沖縄県交通事故相談所へ ———

相談日 月曜日～金曜日(祝祭日を除く)

本所: 沖縄県南部合同庁舎5階
(那覇バスターミナル向かい)

☎ 098-866-2185

相談時間 8:30～17:15

中部支所: 沖縄県中部合同庁舎4階
(県中部福祉保健所裏)

☎ 098-939-7512

秘密厳守
無料